

【ニュース・リリース】

2022年7月1日

各位

BACI 東海 株式会社
愛知県名古屋市中区錦三丁目 20 番 1 号
代表取締役 大河内 啓一郎
問合せ先：菊池 研吾
(Tel：03-5561-6220)

名古屋銀行との協業による地域活性化ファンドの組成について

BACI 東海 株式会社（代表取締役：大河内 啓一郎）は、東海地方の中堅中小企業の成長を通じて日本経済の活性化を支援するため、株式会社名古屋銀行（頭取：藤原 一郎）と共同で「東海ブリッジキャピタル投資事業有限責任組合（以下「本ファンド」という。）」を組成しましたのでお知らせいたします。

中堅中小企業は日本経済を支える根幹を形成していると共に、その多くは地方経済において中心的役割も担っております。一方で、産業構造の転換に伴う競争力の低下・事業の後継者不足、新型コロナウイルスによる経済停滞等の課題に直面しており、収益改善や財務体質の強化、資本政策の再構成を必要としております。

本ファンドは、BAC グループで培ったノウハウをベースに、投資先と合意した再生計画の下、メザニンと言われる優先株や劣後ローン等の真水の再生資金等を提供し、ハンズオン支援の形で投資先企業と伴走しながら再生・再成長に取り組んで参ります。

【本ファンドの概要】

名 称	東海ブリッジキャピタル投資事業有限責任組合
ファンド規模	約 20 億円
投資対象	名古屋銀行の営業区域に所在する再生、再成長を目指す中堅・中小企業
無限責任組合員	BACI 東海株式会社
有限責任組合員	株式会社名古屋銀行 100%

以上